



毎日暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？  
6月に、入院中に地域移行支援事業（\*1）を受けて退院したAさんの講演会を実施しました。デイケアのメンバーさん、入院患者さん、ファミサポチームで話を聴きました。今号はその内容をご紹介します。入院生活、退院に至るまでの経過、地域生活の様子をご家族にも知っていただくことで、当事者の方の生活や思いを少しでもイメージしていただけたいと思います。  
★掲載に関してはご本人の了承をいただいています。

\*1：障害者支援施設等及び精神科病院に入所・入院している病気や障害をお持ちの方に対して、住居の確保や障害福祉サービスの体験利用・体験宿泊のサポートなど地域生活へ移行するための支援を行うものです。

Aさん 60代男性<ご兄弟がおられます>

マンションタイプのグループホームに入居中

後見人制度・訪問看護を利用

日中活動の場…デイケア

菜の花（地域活動支援センター）

ハートフル（障害福祉センター）



## ～入院から退院に至るまで～

### ① 入院前の生活について

他県のマンションでの生活から路上生活になった。持病の糖尿病が悪化した。

### ② 入院生活について

コロナ前は、食堂や中庭で仲間とティーパーティーをして楽しかった。コロナ禍はOT（作業療法）に参加し、革細工や、興味のあることについて調べたり文書にまとめていた。コロナ禍は病棟で流行したり、外出が制限されて大変だった。



### ③ 退院までの経過

#### ・退院するきっかけ

入院した時からずっと退院したかった。自分で無料の弁護士相談に電話した。後見人（弁護士）がついてくれたことで退院に結びついた。

#### ・地域移行支援事業でどんな支援を受けていたか？よかったことは？

当院のソーシャルワーカーと後見人のすすめで地域移行支援事業を利用した。菜の花の相談員が入院中から相談にのってくれ、グループホームの見学体験などをした。退院後も続けて相談しており、大変ありがたい存在。

#### ・退院までに具体的に練習したことはどんなことか？

どうしたら退院できるかをずっと考えていた。OTで料理の練習もした。実際にやってみると、その時の自分の力量が分かった。

#### ・地域生活への不安はどんなことだったか？

4年以上の入院で、社会とのブランクを感じた。

#### ・退院前に支えになったことはどんなことだったか？

自分を信じて行動するという信念



Aさん講演会

## ～退院後の生活～

令和6年8月 第11号  
No.2

### ① グループホーム

入居者10名位。希望すれば食事の注文ができる。後見人さんのすすめで入居を決めた。よかった点は自由度が高くプライバシーが守られ、門限もないこと。スタッフ(世話人さん)が一人常駐しているので安心感がある。

### ② 訪問看護 週1回利用

グループホームに来て、血圧測定や食事の状況、服薬状況などを確認し、体調管理を担ってくれている。

### ③ 地域活動支援センター菜の花 週3回利用

人と話すことが好きな性格なので、他の利用者さんと会話などして楽しく過ごしている。外出の会にも参加している。



外出先の写真

### ④ デイケア

退院後すぐに利用を開始した。入院中のOTでは出来ない陶芸をできることが自分にとってはうれしい。

### ⑤ 障害福祉センターハートフル

将棋やカラオケをして過ごしている。

### ⑥ 後見人さんとの交流

メールで日常を報告している。

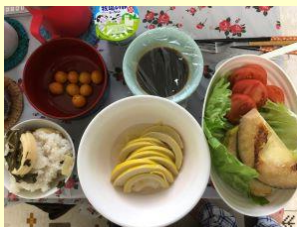


### ・「デイケア」や「菜の花」がない日の過ごし方

読書、音楽鑑賞、ゴルフの練習

### ・家事(食事、洗濯、掃除、買い物など)について

食事、洗濯は自分で行っている。掃除は苦手で、グループホームの世話人さんが月1回してくれる。掃除以外の家事は楽しい。



Aさんが作った食事

### ・金銭管理・薬の管理について

金銭管理は後見人、薬の管理は世話人がしてくれている。本当は金銭管理は自分でしたいと思っているが、過去にお金のトラブルもあったし、支援者との歩み寄りが大切だと思って依頼している。

### ・退院前には不安だったけど、やってみたら大丈夫だったこと

退院直後は退院できた解放感を感じた。

### ・退院後、思っていたよりも大変だったこと

ゴミ出しが大変。分別や収集日のルールを守らないといけないから。

### ・今の生活の楽しみ、生きがい

ゴルフの練習をできることが楽しい。  
Facebookの利用

### ・これからの人生でやってみたいこと

憲法42条の改正

### ・今入院している患者さんへのメッセージ

どうしたら自分にあった退院ができるかを考えて行動して行って欲しい。

話を聞いた入院中の患者さんからは、Aさんの前向きな考えに感心したとの感想をもらいました。ファミサポチームには入院中に関わったスタッフもおり、退院後の生活を心配もしていましたが、自身の思いと周囲のサポートとの折り合いをつけながら、イキイキと生活を楽しんでおられるAさんの話を聞いて、たいへん元気をもらいました！Aさんありがとうございました。

\*文章中の社会資源やサービスについて、興味をお持ちの方は当院までお問い合わせください。

はなぞのファミリーサポートチーム：OT室・薬局・デイケア

